

第2土曜科学教室（10月13日）

使いすてカイロのヒミツ



茨木市教育センター

今回は、桐灰化学株式会社の協力のもと、実験教室を開催いたしました。

1 使いすてカイロには何が入っているの？

初めに、カイロの中には、どんな物質が含まれているのかについて学びました。瓶詰めにされた「鉄粉」や「炭」などを見ながら、一つ一つの物質についての役割について教わりました。



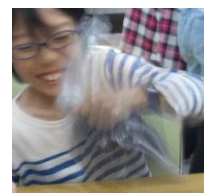
2 使いすてカイロが温かいのはなぜ？

続いて、なぜ使いすてカイロは、袋を開けるとあたたかくなるのかについて、イラストを元にわかりやすく説明いただきました。説明の途中で、クイズなども交えながら行っていただいたので、楽しみながら学ぶことができました。



3 使いすてカイロを自分で作ってみよう。

ここまで教わったことも踏まえて、自分たちでそれぞれの物質を混ぜ合わせてカイロの作成を行いました。最後の材料である「鉄粉」を入れることで、徐々にあたたかくなりはじめ、子どもたちからは歓声があがりました。また、混ぜ合わせる材料の質を変えることで、より熱くなるカイロが作成できることも体験しました。



4 まとめ

今回参加した子どもたちは科学教室の最後に講師の方よりカイロ作成を行った証しとして「カイロブレンダー」の認定証をいただきました。これから寒くなるこの時期、カイロを使うときに、今回の科学教室で学んだことを少し思い出してもらえたらと思います。

